

序論

第 1 策定にあたって

1 後期基本計画策定の趣旨

名張市における行政運営及びまちづくりの指針とするため、2004年度(平成16年度)に名張市総合計画「理想郷プラン」基本構想を策定しました。

基本構想に掲げた施策を具体的に推進するため、あわせて同年度を初年度とする2009年度(平成21年度)までの6年間の前期基本計画を策定し、施策を展開してまいりました。

この間、国の「三位一体改革」や「歳出歳入一体改革」により、地方財政の先行きは依然として予断を許さない厳しい状況が続いています。

こうした不安定な地方財政を取り巻く環境のなかで、2005年(平成17年)には戦後初めて、わが国の人口は減少に転じ、人口減少社会が到来いたしました。

この度、このような社会背景を踏まえ、前期基本計画を検証し、引き続き「豊かな自然と文化に包まれ、誰もがいきいきと輝いて、幸せに暮らすまち」を目指して、2010年度(平成22年度)を初年度とする後期基本計画を策定します。

2 総合計画の性格

○計画的な行政運営の指針

この総合計画は、名張市の最も基本となる計画であり、様々な分野別の計画や施策の基本的な指針としての役割を持つものです。このため、各分野別の計画は総合計画を補完し具体化するものとして位置づけ、総合計画と緊密な連携を図ります。

○多様な主体のまちづくりの指針

この総合計画は、名張市の行政や関係機関にとどまらず、市民や各種団体、企業など多様な主体に共通するまちづくりの指針としての役割を果たすことが期待されます。

3 総合計画の概要

この総合計画は、長期・中期・短期の観点から次のとおり3層の計画により構成します。

2004年度 (平成16年度)	2009年度 (平成21年度)	2010年度 (平成22年度)	2015年度 (平成27年度)
基本構想(12年)			
前期基本計画(6年)		後期基本計画(6年)	
第1期実施計画 (3年)	第2期実施計画 (3年)	第3期実施計画 (3年)	第4期実施計画 (3年)

基本構想

名張市の目指すべき姿(将来像)を描き、将来像を実現するためのまちづくりの基本方向、施策の大綱や重点的に取り組む分野などを長期的な視点から明らかにしています。

<計画期間>

2004年度(平成16年度)～2015年度(平成27年度)の12年間

基本計画

基本構想の描く将来像、目標及び施策の大綱を具体化するための基本方針や施策の展開方向、主な事業などをまちづくりの分野ごとに明らかにします。

計画の期間は、適切な進行管理と状況に応じた柔軟な施策展開を図るため、中期的な視点から前期計画と後期計画(各6年間)に区分します。

成果を重視し、計画の的確な進行管理を図るため、可能な限り数値目標を示します。

<計画期間(後期)>

2010年度(平成22年度)～2015年度(平成27年度)

実施計画

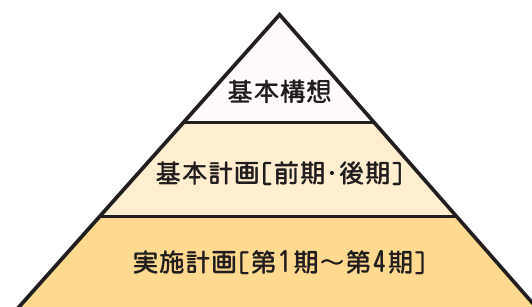
実施計画は、基本計画に掲げた施策を実際の行財政運営のなかで、どのように計画的かつ具体的に推進するかを、短期的な視点から明らかにするもので、組織、予算などの行政管理の指針となるものです。

<計画期間>

3年を単位として策定し、行政評価制度により毎年度進行管理を行います。

計画の運用

行政評価を通じて、総合計画の達成状況を点検するとともに、社会経済環境の変化など不測の事態や市民ニーズの変化などに対応し、必要な場合には計画の見直しを行い、柔軟で機動的な計画管理を行います。



第2 策定の背景

「福祉の理想郷」を目指し、さまざまな施策展開を進めてきたこの間においても、本市を取巻く環境は、社会的、経済的情勢をはじめ日々変化し続けています。

こうした時代の変化を的確に捉えるとともに、次なる取組の方向性を的確に見極めたうえで、各施策を展開していくことが、効果・効率性の観点からも重要なことから、今一度、社会潮流を地域課題とともに、整理します。

1 人口減少、少子高齢社会の到来

名張市の人口は2000年(平成12年)の国勢調査をピークとして、既に減少局面を迎えています。2005年(平成17年)の国勢調査では約5.5人に1人が65歳以上となっています。また、2005年(平成17年)の合計特殊出生率は1.21と減少傾向にあります。

このことは、将来人口予測と大きな違いは無いものの、今後の加速度的な回復は望めないことから、人口減少社会は現実のものとなっています。

今後さらに、2015年(平成27年)には約3.5人に1人が65歳以上となる見通しであり、名張市の社会経済状況や社会資本のあり方、社会保障制度や教育システムなど様々な分野への影響が予想されます。

2 生涯現役のまちづくり

こうした高齢化の進行とともに、2001年(平成13年)から減りはじめた生産年齢人口は、2005年(平成17年)の国勢調査では67.7%となっています。さらに、2007年問題といわれる団塊世代の退職など、社会を支える生産年齢人口の割合減少はさらにテンポが速まると推測されます。

高齢者や新現役世代など多様な主体が地域福祉やまちづくりの担い手として、その才能や技術、経験を生かし、生きがいを持ち健康に暮らすことができるように取り組む必要があります。

3 都市内分権の推進

人々の価値観は、「物質的な豊かさ」から「心の豊かさ」を求める傾向にあり、生きがいや生活の質、ゆとりへの関心が高まっています。

住民ニーズの高度化や多様化によって、これまでの公共サービスでは、きめ細かいサービスに対応することが難しくなっていることから、市民や地域の自主的・主体的な活動をしている各種団体との適切な役割分担、協働して取り組む「新しい公」の創出とともに、コミュニティビジネスの推進など都市内分権の推進は不可欠となっています。

4 次代に向けた行財政改革

国、地方ともに厳しい財政状況が続くなかで、近年の世界経済の危機的な落ち込みが多く自治体財政の逼迫状態に拍車を掛けています。本市においても厳しい財政状況を強いられている中であって、地方分権への動きに即応できる新しい行政体組織へと一新していかなければなりません。限られた財源で、最大限の効果を生み出すため、これまでの固定概念にとらわれることなく、引き続き成果重視の効率的な市政運営に取り組むとともに、簡素で機能的な組織による行政運営と地域資源を活用する参加・協働による戦略的な取り組みが重要となっています。

5 地球環境問題の深刻化

地球温暖化やオゾン層の破壊など、地球規模での環境問題が深刻化しています。2005年(平成17年)2月に発効された「京都議定書」に定める二酸化炭素など温室効果ガスの削減目標の達成はもとより、2050年(平成62年)までに60～80%の削減を掲げて、2008年(平成20年)7月に閣議決定された「低炭素社会づくり行動計画」に基づき、資源やエネルギーの節減・再利用、廃棄物の減量化など循環型社会の実現に向けた責任ある行動が求められています。

6 広域連携の強化

人口減少、少子高齢社会の到来など、行財政環境が厳しさを増している今日において、もはや、すべての市町村にフルセットの生活機能を整備することは困難な状況にあります。

圏域全体の暮らしに必要な都市機能については、周辺地域と連携・交流していくという「選択と集中」の考え方を基本として、幅広い分野で相互補完や相互発展に向けた連携を強化するなど、自立かつ安定した社会空間の形成を進める必要があります。

第 3 策定の視点

1 名張市の施策展開の指針づくり

社会経済情勢が激しく変化するなか、基本構想に掲げる目指すべき方向性(将来像)を踏まえながら、今後の施策展開の大きな指針として策定します。

特に、人口減少・少子高齢社会を迎え自治体間競争の激化が予想されるなか、地域資源と個性を磨くことにより、コミュニティビジネスの促進など、地域経済の活性化に繋げることで、人口減少下にあっても、経済成長が期待できる名張市の構築を目指す計画とします。

2 市民と共有する成果重視の計画づくり

重点課題や具体的な数値目標を設定し、その達成に向けて戦略的な施策体系を構築するなど実効性の高い計画とします。

名張市自治基本条例(平成18年1月施行)の本旨に基づき、市民や市民団体、企業などの多様な主体と行政のパートナーシップのもと、それぞれの役割と責任を認識しながら、「全員参加の社会」を実現するとともに、誰もがその課題や目標を共有することのできる計画とします。

同様に、地域づくり活動の基本的単位となる地域づくり組織についても、課題や目標を共有することで、活動の指針となる計画とします。

3 生活者の視点に立った計画づくり

生活者である市民が共感し、市民と共有することのできる計画とするため、事務素案の段階でパブリックコメントや地区別説明会を実施するなど、可能な限り策定過程での市民参加を図ります。

4 前期基本計画の取組に対する評価を踏まえた計画づくり

これまでの前期基本計画における取組について、振り返り(評価)を行い、その結果を踏まえて、後期基本計画の策定では施策の見直しも含めた施策の「選択と集中」を図ります。

第4

前期基本計画における成果

前期基本計画の計画期間は、2004年度(平成16年度)～2009年度(平成21年度)となっていますが、2008年度末時点における施策指標の達成状況は次のとおりです。

＜達成状況(進捗率)の算出方法＞

$$\text{達成状況(進捗率)} = \left\{ \frac{(\text{策定時の現状} - 2008\text{年度実績})}{(\text{策定時の現状} - 2009\text{年度目標値})} \right\} \times 100$$

算出対象である127指標のうち、およそ3分の1(30.7%)にあたる39の指標で、すでに2009年度(平成21年度)目標を達成することができましたが、一方で全く進展していないものも39指標あり、平均進捗率は49.5%と極めて厳しい結果となっています。

第1章

互いに認めあい支えあう、
健康で安心できる暮らし

第1節 人を大切にする社会の創造

1. 人権尊重

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
基本方針、基本計画の推進		-	基本計画の見直し	基本方針の見直し	推進	-
人権のまちづくり取組地区	地区	0	3	14	3	21.4%
各地区における人権学習会の開催	回	22	25	35	42	100.0%
公民館における人権学習会の開催	回	49	60	90	41	0.0%
企業における人権学習会の開催	回	3	6	10	2	0.0%
同和地区事業量調査に基づく事業		-	-	概ね完了	-	-
行政職員の人権大学等への受講者	人	10	16	22	20	83.3%
地域での指導者の養成	人	0	28	56	101	100.0%

2. 男女共同参画社会

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
男女共同参画基本計画の策定、推進		-	策定	(推進)	(推進)	-
審議会等への女性登用率	%	22.4	25.0	30.0	27.6	68.4%
男女参画を主体的に推進する団体数	団体	21	25	30	21	0.0%
妊婦健康診査受診率	%	92.5	93.5	95.0	86.4	0.0%
ファミリー・サポート・センター事業(会員数)	人	100	200	300	276	88.0%
放課後児童クラブ	カ所	13	14	15	16	100.0%
ショートステイ		-	実施	→	実施	-
子育て支援総合コーディネーター事業		-	実施	→	未実施	-

第2節 地域づくりと市民活動の促進

1. 地域づくり

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
地域ビジョンの策定地区数	地区	0	5	14	0	0.0%

2. 市民活動

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
市民活動促進のための指針、条例の制定		-	制定	(適用)	条例制定	-
市民意識調査におけるNPO、市民活動の体験割合	%	22.4	25.0	30.0	28.3	77.6%

3. コミュニティの元気づくり

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
NPO等による地域資源活用のための企画提案件数	件	0	2	4	28	100.0%

第3節 健康福祉ネットワークの構築

1. 健康福祉ネットワーク

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
名張市地域福祉計画の策定と推進		-	推進	推進	(推進)	-
福祉ボランティア登録数	人	2,382	2,900	3,400	2,566	18.1%
ボランティアコーディネーター数	人	1	2	5	5	100.0%
ボランティアアドバイザー数	人	27	50	80	41	26.4%

第4節 健康長寿のまちづくり

1. 健康づくり

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
健康なばり21計画の策定と推進		-	推進	推進	(推進)	-
基本健康診査受診率	%	23.5	23.7	30.0	0	0.0%
健康づくり教室実施回数	回	118	160	210	274	100.0%
健康づくり相談実施回数	回	219	300	380	298	49.1%

2. 地域医療

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
献血者数(400ml献血)	人	1,185	1,210	1,230	958	0.0%


第5節 自立を支える地域福祉の充実

1. 高齢者福祉

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
老人クラブ活動会員数	人	5,936	6,500	7,000	5,299	0.0%
高齢者学級登録者数	人	2,920	3,500	4,000	4,683	100.0%
シルバー人材センター就業延べ日数	日	67,636	90,000	110,000	114,193	100.0%
訪問介護実施回数	回/年	69,364	86,982	103,945	68,571	0.0%
通所サービス実施回数	回/年	55,801	69,971	83,617	90,883	100.0%
短期入所サービス実施回数	日/年	23,492	29,460	35,205	30,216	57.4%
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	床	190	260	310	260	58.3%
介護老人保健施設(老人保健施設)	床	148	148	248	148	0.0%
介護療養型医療施設(療養病床等)	床	40	40	60	40	0.0%
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	床	9	54	90	54	55.6%
高齢者小規模多機能施設	カ所	0	1	2	0	0.0%
有料老人ホーム(特定施設)	床	0	50	100	0	0.0%
ケアハウス(特定施設)	床	50	100	150	80	30.0%

2. 障害者福祉

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
新しい障害者福祉計画の策定と推進		-	策定	推進	推進	-
知的障害者グループホーム (~2006年度)	人	20	24	38	-	-
	カ所	7	8	10	-	-
精神障害者グループホーム (~2006年度)	人	0	0	4	-	-
	カ所	-	-	1	-	-
共同生活介護(ケアホーム) (2007年度~)	人	26	26	44	43	83.3%
共同生活援助(グループホーム) (2007年度~)	人	1	1	18	0	0.0%
精神障害者通所授産施設		0		1	1	100.0%
精神障害者地域生活支援センター	カ所	0	1			100.0%

3. 子育て支援

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
新しい行動計画の策定・推進		-	策定	推進	策定	-
待機児童(年間ベース)	人	50	20	0	3	94.0%
延長保育	カ所	5	5	7	5	0.0%
◇ (内20時まで延長)	カ所	0	2	2	1	50.0%
休日保育	カ所	1	1	2	1	0.0%
放課後児童クラブ	カ所	13	14	15	16	100.0%
病後児保育		-	実施	1	-	-
ショートステイ		-	実施	実施	実施	-
ファミリー・サポート・センター事業(会員数)	人	100	200	300	276	88.0%
子育てサークル数	団体	15	20	30	9	0.0%
子育て広場参加者数	組	25,800	30,000	35,000	19,386	29.3%
子育て支援総合コーディネート事業		-	実施	実施	実施	-

4. 社会保障

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
生活保護率	%	4.1	4.0	3.9	4.4	0.0%



第2章

美しい自然に包まれた、 憩いと潤いのある暮らし

第1節 良好な地域環境づくり

1. 環境保全

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
なばり快適環境プランの策定(改定)と推進		-	策定	(推進)	改訂	-
BOD値 名張川家野橋(年平均)	mg/l	1.4	1.4	1.2	0.98	100.0%

2. 自然環境

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
針葉樹と広葉樹との混交林化面積	ha	0	20	30	46.3	100.0%
市民農園の拡大	カ所	2	5	9	2	0.0%
農業公園(アグリパーク)の整備		-	-	1カ所	0	0.0%

第2節 循環型社会の創造

1. 省資源・省エネルギー

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
市の事務事業に係る二酸化炭素排出量	t	1,715	1,708	1,700	1,571	100.0%
ISO14001認証取得事業所数	社	19	22	25	16	0.0%

2. ごみの減量化とリサイクル

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
ごみの資源化(リサイクル)率	%	16.1	20.9	39.1	27.3	48.7%
一人一日当たり燃やすごみ	g/人	421	402	364	357	100.0%
一人一日当たり燃やさないごみ	g/人	80	52	44	21	100.0%

3. 廃棄物処理

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
最終処分場の年間埋立量	t	11,926	10,946	3,165	4,199	88.2%

第3節 新しい名張農業の振興と農山村の整備

1. 農村環境整備

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
農家の担い手数(認定農業者)	戸	42	53	65	43	4.3%
〃 (新規就農者)	人	0	2	4	3	75.0%
〃 (就農準備者)	人	0	2	4	5	100.0%
家族経営協定締結数	家族	1	2	3	2	50.0%
農産物「地産地消」取組者数	グループ	4	6	8	7	75.0%
園芸福祉サポーター及び指導員の登録者数	人	118	200	300	140	12.1%
市民農園の拡大	ヵ所	2	5	9	2	0.0%
農業公園(アグリパーク)の整備	ヵ所	-	-	1ヵ所	0	0.0%

2. 森林環境整備

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
針葉樹と広葉樹との混交林化面積	ha	0	20	30	46.3	100.0%



第3章

人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし

第1節 魅力的な都市環境づくり

1. 土地利用

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
用途地域面積	ha	867	1,000	1,500	867	0.0%
地区計画指定数	地区	3	8	17	3	0.0%

2. 都市環境

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
都市マスタープラン地区別構想策定地区数	地区	0	3	7	0	0.0%
景観形成基本計画・景観形成条例		-	策定	運用	調査研究	-
まち並みまちづくりバンク		-	策定	運用	調査研究	-

3. 市街地整備

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
用途地域面積	ha	867	1,000	1,500	867	0.0%
地区計画指定数	地区	3	8	17	3	0.0%

4. 水と緑のまちづくり

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
ふるさとの杜づくり計画の策定		-	策定	(推進)	-	-
緑化推進連絡会議の立ち上げ		-	立ち上げ	(活動)	-	-

第2節 安全で安心な地域づくり

1. 防災

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
自主防災隊などリーダー研修受講者数累計	人	150	500	1,000	1,899	100.0%
地域別防災訓練の実施	地域	3	80	154	105	67.5%
老朽ため池整備箇所数	カ所	21	24	28	24	42.9%

2. 消防・救急

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
出火率(人口1万人比:暦年)	%	3.9	3.8	3.74	2.51	100.0%
予防査察の実施件数	件	160	180	200	100	0.0%
住宅防火診断実施件数	件	1,700	2,100	2,200	850	0.0%
防火講習会受講者数	人	17,000	21,000	22,000	18,530	30.6%
心肺機能停止状態傷病者の救命率(暦年)	%	3.80	4.10	4.50	4.70	100.0%
救急救命士の配置数	人	9	12	12	14	100.0%
応急手当講習会受講者数(累計)	人	9,600	23,000	30,000	30,795	100.0%

3. 防犯

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
犯罪発生件数(刑法犯)	件	1,528	1,450	1,357	899	100.0%
初発型非行数	件	91	80	70	77	66.7%

第3節 快適な生活環境づくり

1. 下水道等

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
中央処理区内公共下水道計画処理人口	人	0	4,000	11,000	11,344	100.0%
農業集落排水計画処理人口	人	7,430	9,980	14,820	14,990	100.0%
汚水衛生処理率	%	80.1	84.5	83.9	92.1	100.0%
BOD値 名張川家野橋(年平均)	mg/l	1.4	1.4	1.2	0.98	100.0%

2. 上水道

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
水道未普及地区数	地区	2	0	0	0	100.0%
有効率(全配水量に対する有効に利用された水量の割合)	%	95.44	98	100	90.74	0.0%

3. 住宅・住環境

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
市営住宅建替事業		調査中	調査中	整備を推進	庁内合意	-
地区計画指定数	地区	3	8	17	3	0.0%

4. 斎場・墓地

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
東山墓園墓地区画数	区画	2,729	新規整備中	3,200	3,211	100.0%

第4節 総合的な交通対策の推進

1. 交通対策

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
交通人身事故件数	件	490	400	300	432	30.5%
コミュニティバス(ワンボックスカー含む)	台	0	5	14	4	28.6%
時差通勤実施事業所数	事業所	0	3	10	1	10.0%

2. 道路整備

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
国道165号渋滞対策		構想中	調査・研究	事業の具体化	信号制御の高度処理化	—

第5節 都市産業の振興

1. 都市産業

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
年間商品販売額	億円	938	960	1,000	919	0.0%
年間製造品出荷額	億円	1,909	2,000	2,100	2,498	100.0%
滝之原工業団地誘致企業	社	0	1	3	2	66.7%

2. 観光

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
観光客入り込み客数	千人	485	500	510	297	0.0%
〃 (内 赤目滝)	千人	219	235	250	193	0.0%
ふるさと語り部の数	人	10	20	30	13	15.0%

第4章



心豊かな教育と文化に包まれた、 ゆとりある暮らし

第1節 生きる力をはぐくむ教育の充実

1. 学校教育

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
教員一人当たりの児童・生徒数	人	18.5	17.1	15.7	16.1	85.7%
スクールカウンセラーの配置数	人	3	5	7	6	75.0%
ALT(外国語指導助手)の配置数	人	4	5	6	4	0.0%
余裕教室の活用実施校数	校	8	9	10	12	100.0%
特別支援教育コーディネーター配置校数	校	0	19	23	22	95.7%
教育相談会(スーパーバイズ)実施回数	回	5	6	8	16	100.0%

2. 青少年健全育成

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
青少年ボランティア数	人	40	50	60	47	35.0%
初発型非行数	件	91	80	70	77	66.7%

第2節 豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進

1. 生涯学習

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
生涯学習インストラクター数	人	0	25	50	14	28.0%
生涯学習人材バンク登録者数	人	0	50	100	52	52.0%
1人当たり年間公民館利用回数	回	2.8	2.9	3.0	3.09	100.0%
図書館貸出利用登録者数(対人口比)	%	54.9	56	58	43.7	0.0%
特別教室等の活用実施校数	校	0	2	5	0	0.0%
公民館自主サークル等登録団体数	団体	729	750	800	619	0.0%
大学との共同研究	事業	0	1	5	0	0.0%

2. 生涯スポーツ

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
成人週1回以上のスポーツ実施率	%	36	42	50	36.5	3.6%
1人当たりの体育施設利用回数(年間)	回	4	5	6	5	50.0%
各種スポーツ教室開催数	教室	8	9	10	8	0.0%
スポーツリーダーバンク登録数	人	100	150	200	125	25.0%
地域スポーツクラブ数	団体	534	570	600	570	54.5%
総合型地域スポーツクラブ数	組織	0	1	1	1	100.0%

第3節 市民文化の創造

1. 市民文化

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
公民館自主サークル等登録団体数 (～2004年度)	団体	260	280	300	—	—
公民館自主サークル等登録団体数 (2005年度～)		563	590	650	619	64.4%
美術展覧会展出数	点	230	245	260	230	0.0%

2. 文化資源

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
指定文化財数	件	69	73	75	75	100.0%
歴史・文化ボランティアガイド数	人	3	4	6	12	100.0%
市史の刊行		別冊1冊	資料編1巻	資料編4巻	(資料編考古) デジタルデータ	—

3. 文化交流

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
国際交流協力スタッフ・ボランティア数	人	43	83	114	65	31.0%

第5章



新しい時代を拓く

自立と協働による地域経営

第1節 協働のまちづくり

1. 市民参画

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
自治基本条例		—	制定	推進	(運用)	—
地域ビジョンの策定地区数	地区	0	5	14	0	0.0%

2. 開かれた市政

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
市民意識調査で広報などによる市政情報の提供について「満足」「ある程度満足」と回答した人の割合	%	56	65	70	70.6	100.0%
出前トークのテーマ数	テーマ	82	100	120	95	34.2%
出前トークの実施回数	回	50	60	150	31	0.0%
市民の声受付件数	件	300	600	1,000	365	9.3%
広報なびり発行回数	回	1回/月	4回/月	4回/月	4回/月	-
市ホームページアクセス	件/日	1,020	1,500	2,000	1,599	59.1%

第2節

市民志向のサービス提供

1. 質の高いサービス

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
市民に満足される対応が出来た苦情の割合	%	0	70	80	-	0.0%
経営品質向上の取組による業務の改善件数	件	0	20	40	147	100.0%
経営品質向上システムの導入		-	導入	運用	構築	-
総合窓口化した業務数	件	0	5	10	8	80.0%
情報KIOSKの設置		-	調査・計画	5ヵ所	4	-
電子申請・届出の割合	%	0	20	40	0	0.0%

2. 地域情報化

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
地域情報拠点機能		-	調査・研究	整備	-	-
行政チャンネル		-	アナログ (配信型片方向)	デジタル (参加型双方向)	「行政便り コーナー」の設置	-
地域ポータルサイト		-	開設	運営	調査・研究	-
産業情報データベース		-	調査	構築	-	-

第3節

持続可能な市政運営

1. 戦略的な都市経営

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
行政評価制度による事務事業の改善件数	件	0	20	50	147	100.0%

2. 効果・効率的な市政

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
職員数	人	1,059	1,020	960	932	100.0%
能力・成果主義に基づく人事管理制度		-	調査・研究	運用	制度構築	-

3. 持続可能な財政運営

施策指標	単位	策定時の現状	目標値		2008年度	
			2006年度	2009年度	実績	達成状況
行政評価制度と連動する予算編成制度の構築		-	構築	継続	検討	-
市税の収納率	%	94.37	94.70	95.01	94.50	20.3%

